# 福祉大学の学生が民生委員にあれこれ聞いてみました！【番外編】

## 📸✨民生委員　こぼれ話✨🎤

### ◆民生委員を引き受けた時期・年齢



民生委員を引き受けられたのは、何歳頃ですか？



私は、40代後半でした。

定年退職をされた60代以降の方が多いと思います。
最近は、60代の方は若々しく、元気のある方が多いですし。



私も40代後半でした。

地域のサロンにお子さんが来ると、とても賑わいます。
それと同じように、若い方がご高齢の方のお宅に訪問すると、
「孫が来たみたいで嬉しい」と感じることもあると思います。
**ぜひ、若い方々にも民生委員になっていただきたいです！**

# ◆仕事との両立・活動時間の確保



民生委員活動と仕事との両立はできるものなのでしょうか?



フルタイムでお仕事をされている方にとって、民生委員活動の時間を確保するのは難しいかもしれませんね・・・



私の勤務先は、勤務日や勤務時間がきっちり固まっていたわけではなかったので、比較的、活動の時間を確保できました。
会社の理解も必要だと思います。

民生委員になるための要件として、活動に時間を割くことができることが求められているため、勤務先を含む社会全体の理解が必要となっています。

近年、全国的に、会議・連絡調整や書類作成のデジタル化、新任民生委員の活動を補助するサポート員の導入など民生委員活動の負担軽減に向けた取組も推進されています。

県内の市町村においても、民生委員活動の負担軽減に向けた取組を実施するなど、働きながら活動できる体制の整備を検討しています。

また、岐阜県民生委員児童委員協議会からは、民生委員が勤務する企業等に対し、活動時間の確保に向けた理解・協力を依頼しています。



# ◆顔の見える関係とコロナ禍での変化



生活困窮者の方のご自宅を訪問し、書類などを手渡しするという活動がありますが、コロナの時期を経て、郵送になりました。

月に1回顔を見るということ、顔の見える関係は大事ですよね。



コロナが収束してきた今も、訪問はなくなってしまったのですか？



「訪問してください」と言われることがなくなってきています。

でも、民生委員が顔を出してくれるということが、支援を受ける方の安心につながっていることもあるみたいです。

ボランティア活動で、災害支援や仮設住宅への定期訪問をしたことがあります。
災害時も、顔の見える関係はすごく大事だと思います。



# ◆福祉分野・行政経験との関わり



民生委員になられる方は、福祉に関わったことがある方が多いですか？

私は、正直、福祉に接点がありませんでした。
ただ、認知症の家族の対応が、活動に役立ったことがあります。
地域包括支援センターとのやりとりなど・・・





福祉系も多いですが、学校の先生や市役所に勤められた経験がある方が、民生委員になられていることもあると思います。

行政の経験がある方は、行政機関のどこに相談すればいいかわかる方が多く、行政とのパイプ役として適任だと思います。

民生委員になるには、「社会福祉の活動に理解と熱意がある」「地域の実情を把握している」などのいくつかの要件があります。
民生委員になるための要件に、学歴・職歴は含まれません。
詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（ https://www.pref.gifu.lg.jp/page/6534.html ）




岐阜県民生委員児童委員協議会　マスコット
ミンジー

# ◆民生委員に向いている人物像



どんな人が民生委員に向いているか教えてください！

社交的な人ですかね。自分からきちっと挨拶できる人。





お話しすることは好きで社交的だけど、口が堅い人です。
相談にのり、つなげることは必要ですが、近所で「あそこの家の〇〇さんが・・・」と口外してはいけません。

地域のことに目を向けて、地域のことが大好きな人がいいと思います。

民生委員は、活動の円滑な実施のため、行政機関等から、個人情報の適切な提供を受ける必要があります。

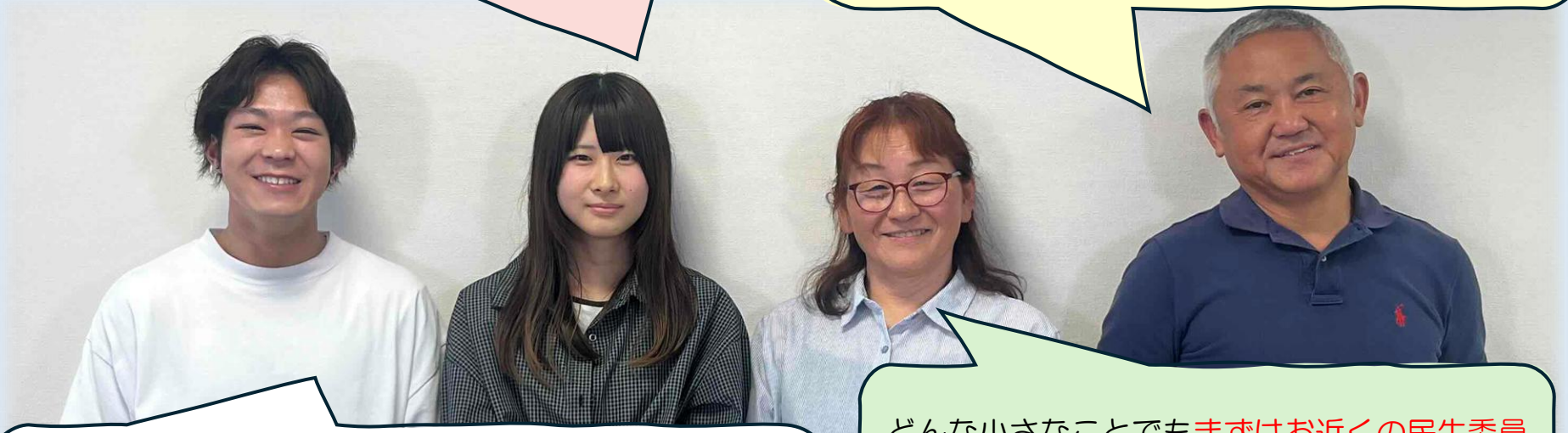
ただ、個人の私生活に立ち入ることもあるため、活動上知り得た情報については、守秘義務が課せられています。この守秘義務は、民生委員退任後も引き続き課されます。
詳しくは、県ホームページをご覧ください。
（ https://www.pref.gifu.lg.jp/page/6534.html ）



# まとめ・感想

福祉について学んでいるので、このような機会で学ぶことができたのはすごくいいと思いました。
自分の身近な地域で、民生委員さんがどのような活動をされているか、もっと詳しく調べて学びたいと感じました。

民生委員が全てを解決したり、解決するまで背負う必要はありません。
きちんと関係機関につなぐということが僕らの役割です。



民生委員の担い手が少なくなっていることは授業で聞いていました。自分が何か役に立てるのであればという気持ちで参加しました。
地域と少しでも関わっている人が民生委員になると嬉しいとのことで、自分もやってみてもいいんじゃないか、向いているんじゃないかと思いました。

どんな小さなことでもまずはお近くの民生委員に相談してみてください。あなたに安心を届けてくれると思います。